

第3章 重点戦略と主要施策

重点プランの基本的な視点をふまえ、将来像の一層の具体化に向けた5つの「重点戦略」、15の「主要施策」を示す。

【将来像】	◆愛・地球博の成果を継承・発展させるまち
	基本方針1 環境共生型の暮らしが根付くまちづくり
	基本方針2 文化・レクリエーション施設等に人々が賑やかに集い、楽しく交流するまちづくり
	基本方針3 新しい地球市民交流・市民参加活動が生まれるまちづくり
	基本方針4 環境分野等の先進的取組を通じ、課題に挑戦しつづけるまちづくり
	◆愛知の新たな飛躍をリードする研究学園地区
	基本方針5 最先端の科学技術の共同研究や実証実験が行われ、世界に発信するまちづくり
	基本方針6 地域内外の大学・研究機関の相互連携、研究交流が盛んなまちづくり
	◆リモでつながる「コンパクト」なまち
基本方針7 駅ごとに特色ある都市機能が集積したまちづくり	
基本方針8 駅と背後圏が有機的に連携したまちづくり	
基本方針9 活発なコミュニティにより持続的に発展するまちづくり	

住みたくなる沿線づくり (主に居住人口増加につなげる取組)	訪れたくなる沿線づくり (主に交流人口増加につなげる取組)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【重点戦略1】 集約型まちづくりと自然環境の保全 </div> <p>(主要施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①駅を中心とした概ね1km圏内の計画的な市街地整備の推進 ②市街化を進める地域の機能充実 ③森林・農地等の緑の適正な維持管理 ④水や緑のネットワーク形成の推進 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【重点戦略2】 地域づくり活動の活性化 </div> <p>(主要施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤沿線住民や沿線大学・学生と協働した地域づくり ⑥市民活動の活性化 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【重点戦略3】 観光やイベントによる交流の推進 </div> <p>(主要施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑦愛・地球博記念公園の充実強化 ⑧地域資源の活用による魅力向上 ⑨広域連携による観光の推進 ⑩沿線情報の一体的な発信 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【重点戦略4】 研究開発機能の充実 </div> <p>(主要施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑪国機関等の研究施設の誘致 ⑫先端研究開発や実証研究の推進
住みたくなる・訪れたくなる沿線を支える交通基盤の充実	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【重点戦略5】 交通基盤とネットワークの強化 </div> <p>(主要施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑬公共交通の利便性向上 ⑭道路交通網の形成 ⑮「エコ モビリティ ライフ」の推進 	

1 住みたくなる沿線づくり

重点戦略1 集約型まちづくりと自然環境の保全

リニモ沿線は自然が豊かな地域であり、環境をテーマにした愛・地球博の開催地でもあることから、その理念を継承したまちづくりが求められる。そのため、環境と共生したライフスタイルや過度に自動車に頼らないライフスタイルを体現できる、「開発」と「保全」の調和したモデル的なまちづくりに向け、駅を中心とした市街地整備の推進を図るとともに、森林・里山の保全や身近な緑、水辺を親しめる空間づくりに取り組む。

【主要施策】

①駅を中心とした概ね1km圏内の計画的な市街地整備の推進

長久手古戦場駅、芸大通駅、公園西駅、八草駅周辺において、駅を中心に概ね1km圏内の計画的な市街地整備を推進する。特に、駅から概ね400m（徒歩5分）圏内については、宅地としての優位性が高いことから、集合住宅を含め、密度の高い市街地の形成を図るなど、徒歩でも日常生活が成り立つような集約型まちづくりを進める。

（土地区画整理事業等の推進）

- ・ 長久手古戦場駅及び公園西駅周辺で実施中の土地区画整理事業を着実に推進し、良好な宅地を整備・誘導する。
- ・ 日進市の「北のエントランス」として計画が進んでいる日進東口論義地区では、地元合意形成等を進め土地区画整理事業の事業化を図るほか、八草駅周辺では、市街地整備に向けた検討を行う。

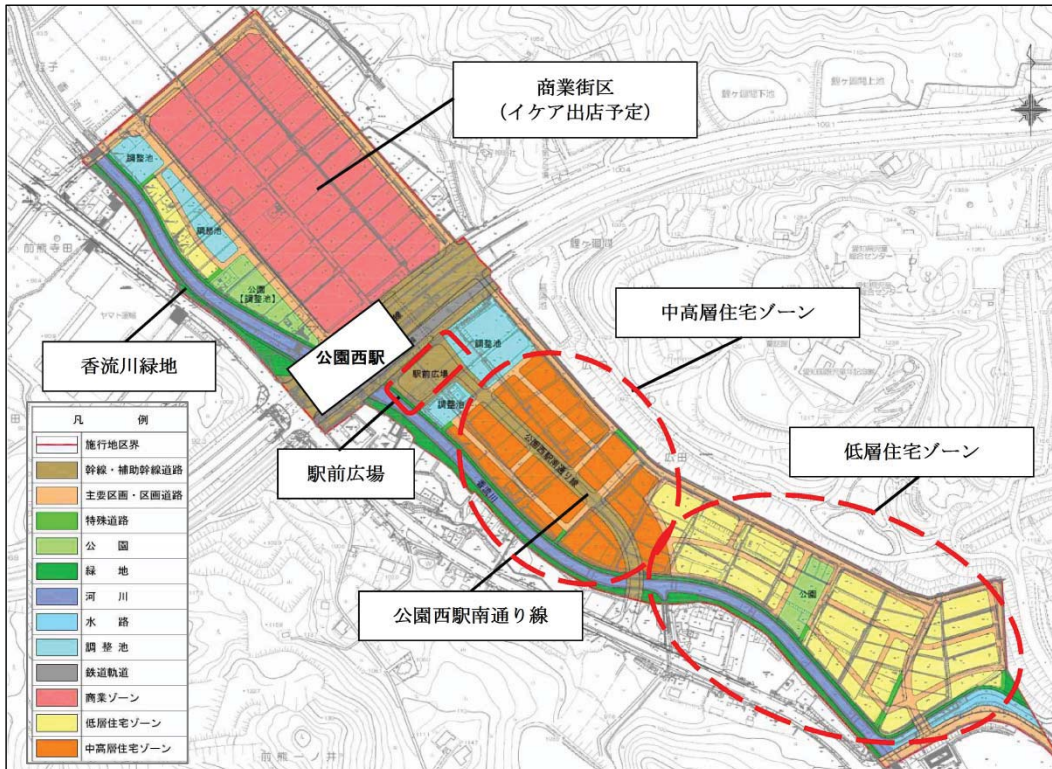
＜土地区画整理事業等の取組状況＞

駅	取組	整備面積	取組状況
長久手古戦場駅	長久手中央土地区画整理事業	約27ha	整備中
長久手古戦場駅 /芸大通駅	（仮称）日進東口論義土地区画整理事業	約27ha	検討段階
公園西駅	公園西駅周辺土地区画整理事業	約21ha	整備中
八草駅	八草地区における市街地整備事業	約51ha	検討段階

<長久手中央土地区画整理事業計画図（2016年2月末時点）>



<公園西駅周辺土地区画整理事業計画図（2016年2月末時点）>



< (仮称) 日進東口論議土地地区画整理事業構想図 >



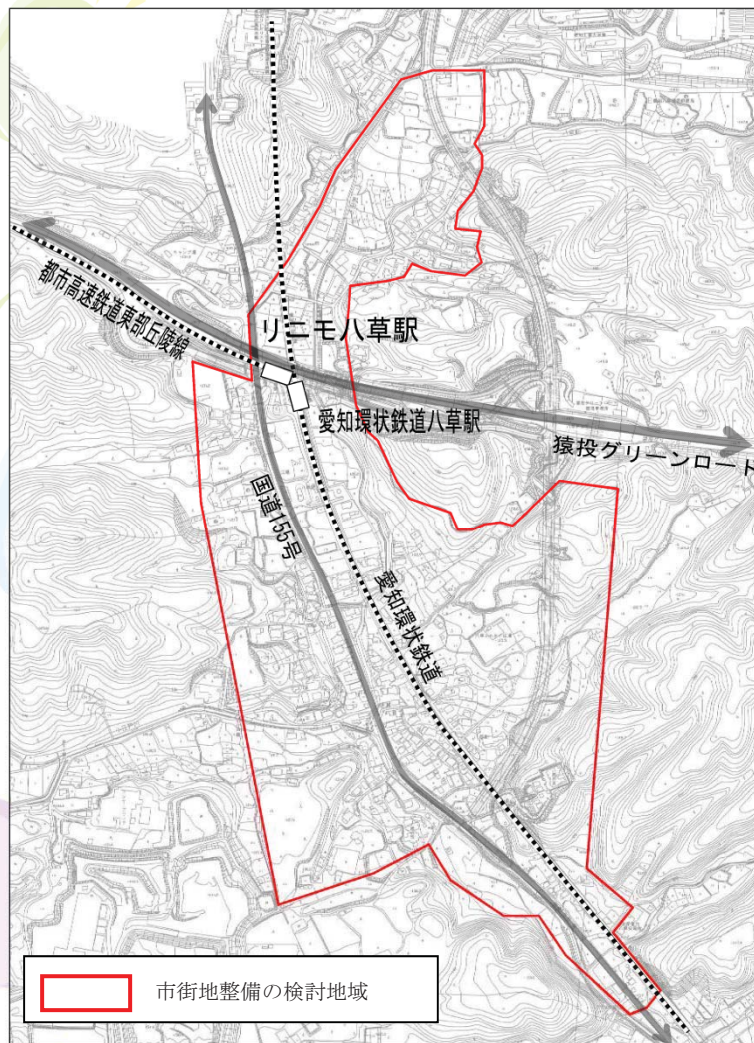
※構想図凡例

凡例	
	基本構想策定区域
	土地利用: 住居系
	土地利用: 低層住居系
	土地利用: 沿道系
	土地利用: 産業系
	幹線道路
	主要区画道路
	歩行者ネットワーク
	河川
	調整池
	公園・緑地
	墓地

< (仮称) 日進東口論議土地地区画整理事業イメージパース >



<八草地区における市街地整備の検討地域>

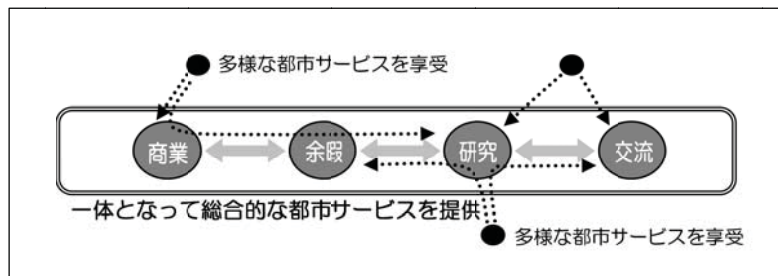


②市街化を進める地域の機能充実

リノモ沿線の各駅は、周辺の土地利用規制や交通条件等が異なる。そうした状況を十分踏まえ、沿線全体を総合的、一体的にとらえ、駅周辺への都市機能の集約的な配置を図ると同時に、居住・商業・文化・レクリエーション・研究等、それぞれの駅周辺が相互に機能分担をしながら沿線全体で都市機能を担うまちづくりを進める。

中でも長久手古戦場駅、公園西駅周辺においては、今後の居住者の増加を見据え、公共施設、商業施設、日常生活における利便施設等の多様な都市機能の集約を高める。

<各駅周辺の機能分担イメージ>



(リノモテラス構想の推進)

- 長久手古戦場駅西側は、既に市街地が広がり住宅や沿道商業施設が建ち並ぶほか、駅周辺では土地区画整理事業による宅地の造成、道路等の整備に合わせ大型商業施設や住宅の建設が進む予定であるなど、今後、沿線地域の住民や学生、沿線地域に訪れる人の交流の拠点となっていく地域である。

そこで、大学連携、観光交流、多文化共生、子育て支援を主なテーマとする公益施設を始め、住民の日常の暮らしを支え、訪れる人をもてなす空間としてリノモテラスを整備し、市民、大学・学生等による交流を推進するなど、シンボルコアとなる新たな拠点を整備していく。

<リノモテラス整備イメージ>



(古戦場公園の再整備)

- 古戦場公園一帯は、羽柴秀吉と徳川家康が直接対決した唯一の合戦「小牧・長久手の戦い」の舞台の1つであり、周辺には色金山（いろがねやま）歴史公園、首塚、安昌寺（あんしょうじ）、岩崎城址公園等、合戦の跡をたどることができる史跡が数多くある。古戦場公園の東側では、長久手中央土地区画整理事業が進められている。また、古戦場公園内にある長久手市郷土資料室は、老朽化が進んでいることもあり、地域の歴史・文化を継承し、郷土の歴史を学び親しむ場として、更に、地域の観光資源としても魅力のある公園として再整備する。

<古戦場公園再整備構想図>



(北のエントランス構想の推進)

- 日進東口論議地区は、日進市の「北のエントランス」として、隣接する長久手中央土地区画整理事業と相まって、リニモ駅を中心とした賑わいや活気のある「歩いて暮らせるまちづくり」を目指し、商店等の日常生活における利便施設を始めとした多様な都市機能の立地を図っていく。

また、長久手古戦場駅や芸大通駅、名古屋瀬戸道路長久手インターチェンジに近接するという交通利便性の高さを生かし、産業系の大街区を設定し、企業の立地を誘導する。

(公園西駅周辺環境配慮型まちづくりの推進)

- ・ 公園西駅周辺土地区画整理事業では、公共交通の利便性を生かしながら豊かな自然環境と共生できる「環境配慮型のまちづくり」を目指し、商業事業者所有の太陽光発電設備を商業施設の屋根に設置し、平常時は商業施設での電力として使用し、非常時は地域に電力を供給するなど、再生可能エネルギーの地産地消を目指す。また、民有地の積極的な緑化や遮熱性舗装等の環境に配慮した基盤整備等の様々な取組を実施していく。

(商業施設と連携した地域づくり)

- ・ 長久手古戦場駅前にはイオンモールが2016年(平成28年)12月に、公園西駅前にはイケアが2017年(平成29年)10月以降に開店を予定しており、両施設の開業に向けた調整を行う。

また、大型商業施設の立地により、来店者を始め、雇用の創出等、沿線地域内外からの新たな人の流れがうまれる。大型商業施設が作り出すブランドイメージや集客力を生かし、例えば、観光情報・地域情報の発信やイベント・展覧会等の交流の場として活用するなど、沿線地域の活性化に向けた商業施設との連携方策を検討する。

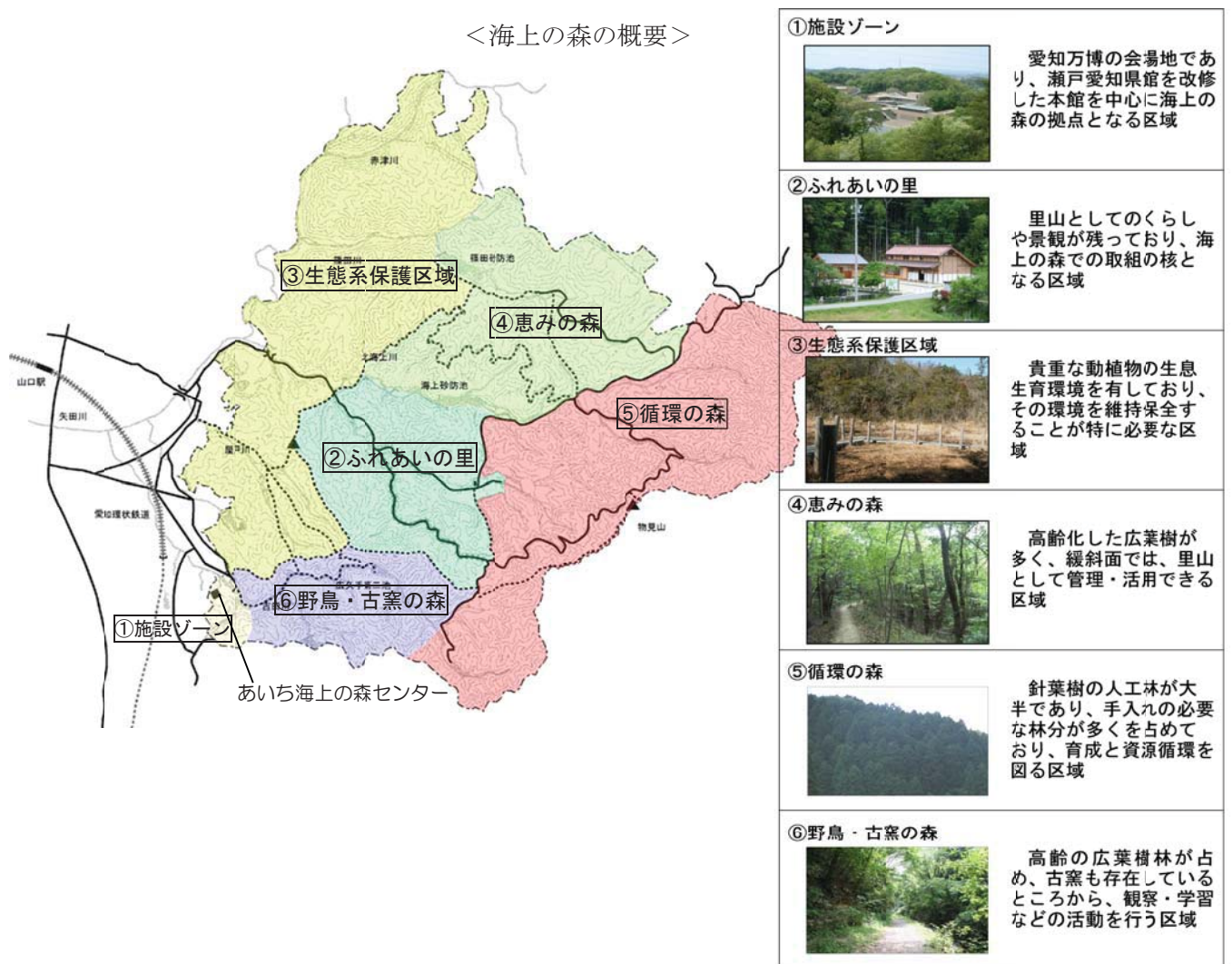
③森林・農地等の緑の適正な維持管理

愛・地球博の理念と成果を未来に向けて確実に継承し、更に発展させるために、リノモ沿線を「身近な森林、農地、水辺等における自然環境の適正な保全のための取組等を促進する場」として活用するとともに、海上の森を「愛知万博記念の森」として将来にわたって保全・活用することで人と自然とが共生する社会の実現につなげていく。

(森林・里山の保全、希少動植物の保全)

- ・ 「海上の森」において、森林・里山の保全に取り組むとともに、シデコブシ等の希少な動植物の生息生育する環境を保全する。
- ・ 「あいち森と緑づくり税」を活用し、リノモ沿線の里山林の整備、都市の緑化、行政やNPO等による森と緑の保全活動等を推進する。
- ・ 東部丘陵地域には、シデコブシ等の東海丘陵要素植物群やハッチョウトンボ等の多様な動植物が生息生育している。この自然環境を保全・再生していくため、東部丘陵生態系ネットワーク協議会⁴と連携・協働して、大学内の動植物の生息生育空間の保全・再生や生態系ネットワークの形成に取り組む。

<海上の森の概要>



⁴ 生態系ネットワーク（生息生育空間のつながりや適切な配置を考慮した上で、森林や緑地で野生生物の移動に配慮した連続性のあるネットワークを構築すること）の形成を推進するために、東部丘陵地域に立地する 23 大学が中心となって設立された協議会

(農のある暮らし・農のあるまちづくり)

- ・ 「農」の環境保全、癒やし、健康・福祉、交流、教育等の多様な役割から、市民が自分に合った役割や居場所を見つけ、幸福に過ごすことができる「農のある暮らし・農のあるまち」の実現に向けて、遊休農地や空き地を利用して、高齢者や障害者等の多様な市民が農作業を通じて交流する「まちなか農縁事業」や、農に関わる取組（農地のあつ旋事業、農楽校⁵の運営、農機具の貸出し）を応援する「長久手あぐりサポート事業」を推進する。
- ・ 「農」と共生できる暮らしの創出を目指して、瀬戸市上之山団地内に 80 区画の市民菜園を設置しており、利用に向けて PR する。
- ・ 県土保全、水源かん養、景観形成等の農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のために、地域の農業者等による水路、農道等の保全管理に係る共同活動への支援を行うことにより、担い手農家への負担軽減を図るとともに農地集積を後押しする。



まちなか農縁



長久手農楽校



市民菜園（上之山）

⁵ 市民を対象とした「農業の基礎知識」から「実践的応用技術」まで学ぶことができる場

④水や緑のネットワーク形成の推進

リニモ沿線には豊かな自然資源（小河川、里山、保存樹等）があることから、それを生かしたライフスタイルの提案を行うとともに、自然とふれあいながら気軽に散策できる回遊性のあるウォーキングロードやサイクリングロード等の整備を図り、人と自然の共生を体感できる水と緑のネットワーク形成を進める。

（香流川緑地の整備）

- ・ 公園西駅周辺は、三ヶ峯丘陵や田園、また愛・地球博記念公園が立地し、自然が残る緑あふれる地域であるとともに、三ヶ峯周辺に源を発した香流川が市街地に流れこむ場所であることから、安全かつ貴重な都市空間となるよう、香流川の近自然化と親水性を考慮した整備を行う。

また、香流川中上流部については、河川周辺を含めた生態系の場の拡大と豊かな自然景観の創出のために、河川堤防上に水辺林を整備するとともに、自然とふれあいながら気軽に散策でき、また憩いの場となるよう、緑道や広場を整備する。

<香流川緑地の整備イメージ>



公園西駅周辺



香流川中上流部

【主要施策一覧】 ～重点施策1 集約型まちづくりと自然環境の保全～

具体的な取組	2016	2017	2018	2019	2020
①駅を中心とした概ね1km圏内の計画的な市街地整備の推進					
土地区画整理事業等の推進	長久手中央土地区画整理事業	造成工事・道路工事等			事業完了 予定
	公園西駅周辺土地区画整理事業	造成工事・道路工事等			
	(仮称)日進東口論議土地区画整理事業	土地区画整理事業の協議、手続きなど		→	土地区画整理事業 施行(予定)
	八草地区における市街地整備事業	市街地整備計画の具体化に向けた地元や関係機関との調整			
②市街化を進める地域の機能充実					
リニモテラス構想の推進	リニモテラス公益施設の整備			○	オー 予 定 施 設 プ ラン
古戦場公園の再整備	現況測量、実施設計、整備				
北のエントランス構想の推進					企業立地の誘導等
公園西駅周辺環境配慮型まちづくりの推進	土地区画整理事業の進捗に合わせた取組の導入				
商業施設と連携した地域づくり	イオンモール長久手の開店に向けた調整	○		開店予定 2016年12月	
	イケア長久手の開店に向けた調整	○		開店予定 2017年10月以降	
	商業施設との連携方策の検討				
③森林・農地等の緑の適正な維持管理					
森林・里山の保全、希少動植物の保全	海上の森の森林・里山保全、自然環境保全事業の実施 あいち森と緑づくり事業による里山林整備、都市緑化事業の実施 東部丘陵生態系ネットワーク協議会による生態系ネットワークの形成				
農のある暮らし・農のあるまちづくり	まちなか農縁事業、長久手あぐりサポート事業の実施 瀬戸市上之山団地の市民菜園の運営、利用に向けたPR 農業農村多面的機能支払事業による農業、農村の多面的機能の維持・発揮				
④水や緑のネットワーク形成の推進					
香流川緑地の整備	整備計画推進会議の開催 水辺林の整備 近自然化等の整備				